



大清水中だより

教育理念 自由と責任

教育目標 よりよく生きる力を育成する

2025年(令和7年)9月30日発行 10月号

藤沢市立大清水中学校 〒251-0002 藤沢市大鋸 1400 TEL 0466-50-8353 校長 山下 尚子

学校ホームページ <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/>

暑さ寒さも彼岸まで、の昔からの言い伝え通り、この1週間で体にこたえる暑さがやわらぎ、季節は秋へと移ってきています。近くの御殿辺公園のイチョウも、夏には青々としていた葉が少しずつ色づいてきているように感じます。9月は、期末テスト、そして清流祭と大きな行事がありました。どちらも、積み重ねてきたものの集大成。ただ、テストのために勉強することはあっても、学ぶことはテストのためではありません。テストは「どこまで分かっているか、何が分かっていたか」それを確認するためのものです。学びとは、身につけた知識をさらに深めたり、技術をこれからの実生活の中で応用したり、必要なときに使えるようにする。それが学びだと思えます。



10月10日には、前期の終業式を行います。ここで、いったん区切りとなります。どんな前期でしたか？失敗もよし！そこから進めば良いです。振り返り、さらに前へ進んでいってください。

また、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様にごここまで多くのお力添えをいただきましたことに、心より感謝申し上げます。後期につきましても、引き続きご支援をお願いいたします。

【清流祭】

第42回清流祭(9月17日(水)~25日(木)まで展示、19日(金)はステージ発表)を開催いたしました。保護者・地域の皆様にご参観(ステージ参観はステージ発表者の保護者のみ)をいただき、誠にありがとうございました。

展示では、準備の時から係の皆さんが仕事にやりがいを持って行っているところを見ることができました。総合、教科や部活動の作品展示は力作揃いで、毎日のように見に行き、飽きることがありませんでした。PCでの作品は読みやすいですが、手書きの文字も味があっていい！丁寧に書かれた文字と内容、ひとりずつの名前を見て、顔を思い浮かべながら読みました。



また、清流祭ステージは、皆さんの熱意と努力が随所に感じられ、参観者が皆楽しめた、素晴らしい発表でした。運動部代表による文化部応援ダンス、健康ネタを楽しいクイズで盛り上げた保健美化委員会、カップスや的当てなどもさることながら、動画の編集が素晴らしい5組。リトルカーニバルでは、かっこよすぎる歌やピアノ、ダンス！そしてトリは吹奏楽部の演奏。迫力のある曲やみんなの知っている曲で全体を盛り上げてくれました。そして、発表も立派でしたが、鑑賞する側の態度も立派でした。発表者に対するリスペクトのある聴き方、大きな拍手と歓声での盛り上げ、さすが大清水中生！ステージが終わり、体育館から出る皆さんの顔は充実感に満ちていました。この経験を胸に、これからもさまざまなことに挑戦し、さらに大きく成長してくれることを期待しています。準備や計画をしてくれた清流祭実行委員の皆さん、生徒会本部の皆さん、教科係の皆さん、清流祭の成功に尽力してくれたすべての生徒の皆さん、そして、参観して下さった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



英語科

1・2年社会科

家庭科

3年総合

科学部



グリーン部

美術部

5組

藤沢西部地区青少協

ステージ発表 保健美化委員会、5組、運動部代表、生徒会リトルカーニバル（オーディションを通過した7団体（ピアノ、ダンス、歌唱））、吹奏楽部（HP保護者ページに写真を掲載予定）

次は合唱コンクール！ 限りある時間の中で、どれだけ一人ひとりの声を合わせたハーモニー（調和）を作れるか。尊重し合える関係を築き、美しいハーモニー（調和）となっていくことを期待しています♪

【部活動新人戦大会】

運動部では、夏の大会後、3年生からバトンを受け取り、1,2年生による新チームが始まっています。新チームで迎える初の公式戦！ まず、ソフトテニスから始まりました。これから他の部でも新人戦が始まります。目標をもって、練習を積み重ね（ここが大事）、カー杯頑張ってきてください！

2025国民スポーツ大会（旧 国体）出場！ 10月3日から開催 「わたSHIGA輝く国スポ2025」

神奈川県代表 仲田 和樹さん スポーツクライミング競技（リード、ボルダー少年男子）

【三校交流あいさつ運動】

大清水小、藤沢清流高、本校の3校で一緒に活動する地域のあいさつ運動を年に数回行っています。

今回、本校は台風で期末テストが延期されたため、9月9日（火）のみ参加し、大清水橋と鷹匠橋で実施しました。生徒会本部、学級委員から始まり、ボランティアも増え、大きな声が川沿いに響きました。学校で、地域で、社会で、あいさつを大切にいきましょう。

【エアコン設置工事、トイレ改修工事、夜間照明設置工事】

4月にお知らせしたとおり、今年度は3つの大きな工事が入っています。エアコンは、夏休み中に特別教室の設置をすでに完了し、快適な環境で学習ができるようになりました。現在、体育館への設置作業をしています。また、体育館の東側にある外トイレと2階職員トイレについても、前期終業式後から改修工事が始まります（2月頃までかかる予定）。夜間照明工事については、市の体育施設開放で使用するもので、11月ごろから開始され、こちらも2月頃を完成予定とされています。授業や部活動などグラウンドでの活動に制限はありますが、場所を分けながら行います。工事期間中は、大きな車等の出入りもありますので、注意して通行してください。

【予告なし避難訓練 大地震から大津波警報へ】

9月、掃除の時間中に大地震から大津波警報が発令された想定避難訓練を行いました。放送が聞こえると、多くの人たちがすぐに頭を抱え、上から何かが落ちてこないところで身を守る姿勢が取れていました。

災害が起こったとき、逃げるときに怪我をする人もいれば、過呼吸で動けなくなる人もいます。自分の命は自分で守る、そして周りの人の命も一緒に守る。動ける人と声を掛け合って、命を守るための最善の行動をとっていきましょう。

また、大地震に伴う大津波の想定では、大津波の場合、少しでも上の場所へ避難が必要です。本校は、津波ハザードマップに掲載されている地域ではありませんが、川のすぐ側にあるため、練習を重ねておくにこしたことはありません。本番が来ないことが一番いいのですが、この練習の積み重ねが皆さんをまもります。そして、周りの人と助け合って、生き抜く。そういう社会を学校から一緒につくっていきましょう。

文化の秋 是非お出かけください！

10月は学校、地域、市内で様々な文化的なイベントが催されます。

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 4(土) 大清水地区社体協 大清水まつり | (大清水グラウンド:藤沢清流高校の北側) |
| 16(木)~22(水) 藤沢市総合かがく展 | (湘南台文化センターこども館) |
| 16(木) 藤沢市中学校音楽会 | (市民会館大ホール 本校有志合唱参加) |
| 18(土)19(日) 藤沢公民館まつり | (Fプレイス 18日10時~本校吹奏楽部ファンファーレ) |
| 21(火) 合唱コンクール* | (湘南台市民シアター) |
| 28(火)~11/2(日) 藤沢市中学校美術展 | (藤沢市民ギャラリー:ODAKYU湘南GATE 6F) |

*詳細については、改めてお知らせいたします

清流祭 生徒アンケートより

色んな人の努力が伝わっていた。照明の人がすごく走っているのを見てステージが輝いているのは、照明の人とカーテンを操作する人、音楽をかける人、そしてこれまで練習してきた発表する人でできていると思いました。清流祭実行委員は色々やって疲れているはずなのにみんな笑顔だった。清流祭を通して学校全体が仲良くなった気がする。清流祭の時だけは先輩、後輩関係なく楽しめた気がした。

私は見学だけだったけれど、皆の盛り上がりがとても良く充実した文化祭を楽しめました。見学からでも、皆さんの積み上げていた努力が伝わってきました。吹奏楽の演奏もどれも、知っていた曲だったので盛り上がりました。特に知っていたのが、シュガーソングとビターステップです。とても再現されていてすごいと思いました。5組の発表も素晴らしかったです。個性豊かな動画がとても良かったと思います。

それぞれの発表が凝っていて、見応えがありました。特に、ダンスや歌を歌った人たちは、かなり緊張していただろうに、素晴らしいパフォーマンスでした。ステージ発表や、吹奏楽部の人たちが、夏休みの期間も練習に励んでいたのが伝わってきました。他にも、保健美化委員の人たちのクイズや、5組の人たちの動画も楽しかったです。保健と美化のクイズで、全部で2問間違えてしまったので、次もあたら全問正解したいです。5組の人たちの動画は、全部すごかったのですが、その中でも特にカップスがすごかったです。僕も、小学生の時にカップスを授業でやったのですが、そもそも覚えられなかったし、覚えら

れたやつもそんなに早くできませんでした。みんな、清流祭のためにたくさん練習したのが伝わってきて、とても良かったです。

今回の清流祭をみて、小学生の頃にこのような生徒で作りに上げるような行事はあまり無かったので「中学生になると、このような行事を自分たちで作ることによって創造性とか自立の意識を高めるのか～」とすごく感心しました。私は、文化部がどのような活動をしているのか特に知らなかったのですが、こういった機会があるとより一層文化部のことを知ることができ、違う部活どうしの親交も深まると思いました。

教科の展示で今まで自分が知らなかったことをしれたし、自分以外の生徒の書き方（作品）を見ることができてよかったです。ステージ発表やリトルカーニバルは盛り上がり、見ていて楽しめました。

私は吹奏楽部として、最後に演奏する役割でした。なので、清流祭をいい気持ちで終わらせたいという思いで練習に励んできました。まだあまり長く楽器を吹いていないので、未熟な部分もあったと思いますが、今できる自分の全力で本番は演奏しました。すると、みんなも手拍子などで参加してくれていたのだから、と、とても嬉しく、今までの練習が報われた気持ちになりました。

展示発表では、いろんな学年、人の考えを感じ、その発表されている内容についても学べることができ面白かったです。また、ステージ発表ではたくさん盛りあがっていてよかったです。準備期間も通して、成長できたと感じました。

リトルカーニバルもそうだけど、展示を友達と見たりするのもとても楽しい時間だった。来年が待ち遠しくなった。

実行委員だったんですけど、実行委員なりにどうすれば全体が盛り上がるか考えたりしてみんなで協力してできたのでよかったです。

委員会の発表ではみんなちゃんと考えて楽しみながら答えていたし、五組の動画もとても良かった。リトカではたくさんの発表者がいて、色々な発表があって面白かった。部活動の有志団体がユーモア溢れていてとてもおもしろく盛りあがっていて楽しかった。たくさんの団体が出ると、とても盛りあがって去年よりも充実していたと思った。吹奏楽部の演奏では、みんなで手拍子をしたり、口ずさんでいたり、聞き入っていた。ソロパートがあったり、有名な曲があたり聞いていてとても楽しかった。

練習が開始する前までは、今までの先輩方のように後輩たちにも楽しんでもらえるような清流祭にできるかという不安のほうが大きかったけれど、だんだん近づくにつれ「これならみんなで楽しめる清流祭になるだろう」という謎の自信とともに楽しみな気持ちが湧いてきて、本番でも最高に楽しむことができた。



【暑さにより・・・】

今年も咲いたサツマイモの花



昨年度、あまりの暑さで育たなかった本校の畑のサツマイモ。今年こそ!という意気込みをもって植え、順調に育っていました。各学年で定期的に雑草取りを行い、真夏の暑いときにも、部活単位で草取りをしてきたのですが……。また今年も育つことができませんでした。サツマイモの花が咲くのは、植物が地下で子孫を残せなくなった際の、子孫を残そうとする本能的な行動だそうです。生育環境のストレス、例えば干ばつや動物に株が傷つけられることなども開花の引き金となるそうです。確かに、引き上げた根は細く、傷ついていました。しかし、同時期に同じ苗を植えた農家さんは同じ状況下なのですが豊作だそうです。なぜ? 来年度のリベンジのため、何かお知恵がありましたらお知らせください。イモは大きくは育っていませんが、イモレクは行います! みんなで楽しむ時間になりますように。